

素敵な弦楽アンサンブルに、愛のあふれる軽妙洒脱なトークを添えて、今夜限りの一夜の夢を—

ST. VALENTINE'S DAY CONCERT

愛がしゅっぱい!

クオドリベツト 弦楽四重奏団

Quodlibet String quartet



MHK'S PRESENTS "HEART WARMING CONCERT" Vol.7

豊かなアンサンブルに込められた
あふれる愛に心が響き合う、
夢と感動の一夜——

出演：クオドリベツト弦楽四重奏団 [仙台フィル団員]

Vn./柳澤 直美

Vn./小池 まどか

Vla./清水 暁子

Vcl./八島 珠子

トークゲスト 松館 忠樹 [ジャーナリスト・前NHK文化センター仙台総支社長]

ナビゲーター 田原 さえ [ピアニスト]

曲目：モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク

エルガー/愛の挨拶

サティ/Je te veux

モリコーネ/映画「ニューシネマパラダイス」より 愛のテーマ

ピアソラ/four for tango

ボロディン/弦楽四重奏曲第二番 他



松館 忠樹



田原 さえ

2011.2.11

金祝

[18:00開演(17:30開場)]

[会場] エル・パーク仙台 ギャラリーホール

[チケット] 一般 3,000円(当日500円増し)

学生(大学生以下) 2,000円(当日500円増し)

※全席自由 ※入場者の状況により当日券が販売されない場合がございます。予めご了承ください。 ※未就学児の入場については、裏面問い合わせ先のエムエイチエスまでお問い合わせください。演奏中はほかのお客さまのご迷惑にならないようにご注意ください。

12/25(土)より
プレイガイドにて
チケット発売開始!

[プレイガイド(チケット取り扱い)]

ヤマハミュージック東北仙台店/カワイミュージックショップ仙台

藤崎/仙台三越/毛糸の糸幸/リザリア

クラシック音楽は堅苦しいもの、という先入観を持った方は結構多いのでは!?ということですが、クラシックではあるけれどもオシャレな雰囲気をもったコンサートを企画してみました。仙台フィルの女性奏者による弦楽四重奏をメインに、ゲストとのトークも聴きどころです。さまざまな音楽の楽しみ方など、どんな話題が飛び出すかもお楽しみ!

PROFILE



柳澤 直美 [Vn.]

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学を卒業。
これまでにヴァイオリンを、浅川多美子、辰巳明子の各氏に、室内楽を岡田伸夫、店村真澄の各氏に師事。
2001年に仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。
現在、オーケストラプレーヤーとして以外にも室内楽や後進の指導に力を入れている。



清水 暁子 [Vla.]

千葉県出身。東京藝術大学附属音楽高等学校入学と同時にヴィオラに転向、1998年同大学を卒業。同大学管弦楽研究部の非常勤講師を2年間務め、2000年仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。オホーツク音楽祭in紋別、第15回アフィニス夏の音楽祭等に参加。仙台ジュニアオーケストラの講師を務める等、後進の指導・室内楽でも精力的に取り組んでいる。
これまでにヴァイオリンをケイコ・ラッシュランダー、故郷見康郎、ヴィオラを兎塚俊之、菅沼準二の各氏に師事。



小池 まどか [Vn.]

仙台市出身。宮城学院女子大学音楽科卒業。
在学中、日演連推薦新人演奏会にて仙台フィルと共演。
1998年仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。
2001年アフィニス財団の奨学金を得てドイツへ留学。
2006年山梨古楽コンクール優勝。栃木蔵の街音楽祭受賞。



八島 珠子 [Vcl.]

福島市生まれ。県立福島女子高校入学と同時に同校管弦楽団にてチェロを始める。京都市立芸術大学卒業。チェロを故、佐藤修、伊藤毅、上村昇に各氏に師事。室内楽を岸邊百々雄、種田直之の各氏に師事。またパブロ・カザルス音楽祭にて、アルト・ノラス、京都フランス音楽アカデミーにて、フィリップ・ミュレール、インターナショナル・サマースクール・イン・トウキョウにて、ナタリア・シャホフスカヤ、アフィニス夏の音楽祭にて、ヴァルター・ノータス、ペーター・ヴォルフの各氏に指導を受ける。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団団員として活動するとともに、室内楽、ソロの分野に於いても活動中。

松館 忠樹 [トークゲスト:ジャーナリスト・前NHK文化センター仙台総支社長]



青森県出身。昭和43年東京教育大学卒業、NHK入局。
盛岡、仙台放送局を経て、昭和51年東京社会部記者。昭和58年福岡、高松放送局を経て、平成元年再び東京社会部。この間「ニュース21」などの編集責任者を歴任。平成7年仙台放送局放送部長、平成10年青森放送局長。平成13年NHK文化センターに転籍、仙台総支社長。平成21年定年退職し、現在ジャーナリスト、アマチュアのオーケストラ「仙台シンフォニエッタ」のコンサートマスターなど。制作したテレビ番組にNHKスペシャル「二人だけで生きたかった」(平成3年度放送文化基金賞)や、BSフォーラム「中世黄金都市“平泉”」など。著書に「アマチュアオーケストラは楽しい」(笹気出版)。

田原 さえ [ナビゲーター:ピアニスト]



仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士取得。帰国後は東京と仙台とでリサイタルを開催する他、ザルツブルグでの「ハッセとのデュオ・リサイタル」や、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラフとの共演など国際的にも活動中。2008年6月にはブラハ放送交響楽団と協演。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。仙台パッハゼミナールを主宰するなど、最近では仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。2010年12月には初のソロCD「それは、懐かしい時の始まり」をリリース。
現在、昭和音楽大学及び尚絅学院大学女子短期大学部、常盤木学園高等学校にて後進の指導にあたっている。宮城県芸術協会、仙台パッハアカデミー、仙台日協協会会員。

■ FAXによるチケットのお申込み

以下の欄に必要事項をご記入のうえ、チケット申込専用FAX.022-346-0763まで送付ください。
チケットを送付いたします。(同封の振込用紙にてチケット代をお振込みください。)

氏名 (フリガナ)	ご住所	チケット枚数
_____	〒 _____	一般 枚
電話番号 _____		学生 枚

< FAXでお申込みの方はこの用紙をお送りください。 > FAX.022-346-0763

電話・メールでもチケットのお申込みを受け付けております。[TEL]022-346-0762 [e-mail] info@mhks.jp MHK'S[エムエイチケーズ]までご連絡ください。(電話受付10:00~18:00)

会場 エル・パーク仙台
ギャラリーホール

〒980-8555
仙台市青葉区一番町4-11-1
141ビル(三越定禅寺通り館)5階・6階
TEL. 022-268-8300
FAX. 022-268-8304

- 地下鉄でご来館の方:
市営地下鉄南北線・勾当台公園駅下車
(南1番出口より地下道で連絡)※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
- バスでご来館の方:
商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

待望のピアノソロCD
田原 さえ好評
発売中!

FIRST ALBUM
「それは、懐かしい時の始まり。」
¥2,500(税込)
J.S.バッハ プレリュードとフーガ BWV 883
F.ショパン 『24の前奏曲』作品28 全24曲
R.シューマン『子供の情景』作品15 全13曲

〈企画・主催〉

お問い合わせ エムエイチケーズ

e-mail. info@mhks.jp

TEL. 022-346-0762

(電話受付10:00~18:00)

CDは、こちらでご試聴いただけます!

http://www.mhks.jp/

FAX. 022-346-0763

